

『3×3 ASOBI～BA杯』ルール

※ASOBI～BA杯の特別ルールとなります

項 目	確 認 事 項	
選 手	1チーム:3名以上4名以下	
選手の交代	チェックボール前に選手同士で指差し確認をし交代をする。審判への合図は必要としない。	
タイムアウト	なし	
試合時間とゲームの勝敗	試合時間:5分間(フリースロー時のみゲームクロックを止める。同点の場合は延長なし・引き分け。ただし、どちらかのチームが21点になった時点で終了。)	
ゲームの開始	じゃんけんで勝ったチームが攻守を選択し、チェックボール(※1)でゲームを開始する	
ショットクロック	18秒	オフェンスはボールを保持してから18秒以内にショットを打たなければならない。 ※18秒経過のブザーがなる前にシューターの手からボールが離れていること
得 点	男子のみのチーム・男女混合のチーム ・ ツーポイントラインの内側からのショット:1点 ・ ツーポイントラインの外側(※2)からのショット:2点 ・ フリースロー:1点	
	女子のみのチーム ・ ツーポイントラインの内側からのショット:2点 ・ ツーポイントラインの外側からのショット:3点 ・ フリースロー:1点	
ショットまたはフリースローでゴールした場合	あらたにオフェンスになったチームは、リング真下のコート内(エンドラインの外側には出ない)からドリブルかパスによってボールを一度ツーポイントラインの外側まで運び、ゲームを再開する。(チェックボールはしない) あらたにディフェンスになったチームは、ボールがツーポイントラインの外側に出るまではボールに対してプレイをしてはならない。	
ショットまたはフリースローでゴールしなかった場合	オフェンス リバウンド	ボールをツーポイントラインの外側へ運ぶことなく、引き続き得点を狙うことができる。 ※ボールがリングに当たっていれば、ショットクロックは18秒にリセット。
	ディフェンス リバウンド	ボールをパスかドリブルでツーポイントラインの外側へ運ばなければならない。 ※スティールした場合も同様
シューティングファウル (ショット動作中のファウル)	ツーポイントライン内側のシューティングファウル:フリースロー1ショット ツーポイントライン外側のシューティングファウル:フリースロー2ショット	
チームファウル制限	6回	
チームファウル7～9回のペナルティ	2本のフリースロー	
チームファウル10回以上のペナルティ	2本のフリースロー+ボゼッション(攻撃権)	
チェックボールでゲームを再開する場合	アウトオブバウンズ、バイオレーションのとき(ボールがデッドになったとき)	
	ジャンプボールシチュエーションのとき:それまでのディフェンス側チームにボールが与えられる	

※1「チェックボール」とは…ツーポイントライン外側のトップで、ボールをディフェンス側からオフェンス側へ受け渡すこと

※2「ツーポイントラインの外」とは…プレイヤーのどちらの足もツーポイントラインの内側及びツーポイントラインに触れていない状態

※3 上記にない事項に関しては、FIBA3X3ルールに準ずる